据え付けについて

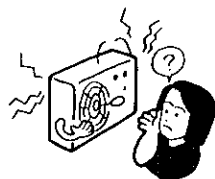
据付工事や電気工事は専門の技術が必要ですので，販売店に依頼してください。(据付工事や電気工事は有料です。)据付場所や電源については，販売店とよく相談して決めてください。なお，アースは感電防止のほか静電気のいたずらや雑音を防ぐ効果もありますので，必ず設置してください。

据付場所

●除湿水排水ホースから除湿水が出ますので，水はけのよい場所をお選びください。
●室内機およびリモコンは，テレビやラジオから1m以上離してください。
映像の乱れや雑音が入る場合があります。
●可燃性ガスの漏れるおそれのある所や，蒸気や油煙などの発生する所は避けてください。
●ルームエアコンは日本工業規格(JIS C9612)に基づき，一般のご家庭でご使用いただくために製造されたものです。従って特殊な用途（例えば電子機器や精密機器の維持，食品・毛皮・美術骨董品の保存，生物の培養・栽培飼育など）にはご使用にならないでください。

騒音にもご配慮を

●据え付けにあたっては，エアコンの重量にじゅうぶん耐える場所で，騒音や振動が増大しないような場所をお選びください。

●室外機の吹出口からの冷・温風や騒音が隣家の迷惑にならないような場所をお選びください。
●室外機の吹出口付近に物を置きますと，機能低下や騒音増大のもとになりますので，障害物は置かないでください。
●エアコンをご使用中に異常な音にお気づきの場合は，お買い上げの販売店にご相談ください。

●海浜地区で潮風が直接当たる場所や温泉地帯，油煙の多い所，電磁波を発生する病院や作業所，粉末や塵埃の多い工場など，周辺環境が特殊な場所でご使用になる場合は，お買い上げの販売店とよく相談してください。

電源について

●電源は配電盤からエアコン専用に引いた回路をお使いください。

アースについて

●万一漏電したときの感電防止のために，アースは必ずしてください。
アースをしますと，感電防止のほかに製品に触れたときに感じる静電気のいたずらや，リモコン操作時にテレビ，ラジオに入る雑音を防ぐ効果もあります。詳しくはお買い上げの販売店にご相談ください。
(アース工事は有料です。)

●次のような所にアース線を接続しないでください。

①水道管

②ガス管
爆発のおそれがあり危険です。

③電話線のアースや避雷針
落雷のとき大きな電流が流れ危険です。

●漏電しゃ断器について
据付場所によっては，アースのほかさらに漏電しゃ断器を設置することが法規で義務づけられています。詳しくはお買い上げの販売店にご相談ください。

お客様メモ

購入年月日・購入店名を記入しておいてください。
サービスを依頼されるときに便利です。

形名	RAS-2266W
購入年月日	年　　月　　日
購入店名	 TEL

日立家電販売株式会社
〒105 東京都港区西新橋2丁目15番12号
電話 (03) 502-2111

日立冷熱株式会社
〒101 東京都千代田区神田須田町1-23-2
電話 (03) 255-7271

株式会社 日立製作所
〒105 東京都港区西新橋2丁目15番12号
電話 (03) 502-2111

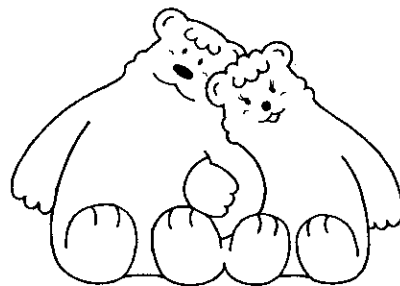
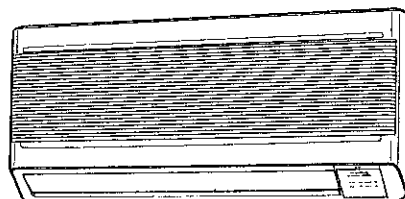
Hitachi Printing RAS-2266W ⑧

取扱説明書

日立ルームエアコン

RAS-2266W形

室内機 RAS-2266W形＋室外機 RAC-2266HV形

冷房・暖房・センサードライタイプ〈セパレート壁掛形〉

このたびは日立ルームエアコンをお買い上げいただき，まことにありがとうございます。

この取扱説明書をよくお読みになり正しくお使いください。

お読みになった後は，保証書，ご相談窓口一覧表とともに大切に保存してください。

目次

特 長

直流インバーター

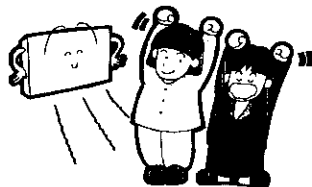
優れた快適性と経済性

運転スタート時はハイパワーで一気に暖房(冷房)します。だから，冷え込みが厳しい真冬も部屋はたっぷり暖か。
適温に達したらセーブパワーにしぼって経済運転を行います。

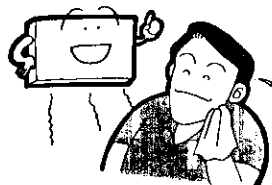
新ナイス温予約

お望みの時刻に，ピタリ適温

お望みの時刻ちょうどに部屋を適温にしたい。その時刻をセットするだけで，あとはエアコンにおまかせ。お望みの時刻に，お望みの温度が予約できる便利メカです。

「あつがりなお父さんも，
寒がりなおばあちゃんも
気に入っています」

マイ温メモリー

体感ピタリの心地よさ

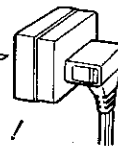
季節に関係なく，"自動"にすればいつでも快適室温。それでも寒い，暑いを感じたら，室温設定ボタンで上下に3℃ずつ調節ができます。

オートフレッシュ除霜

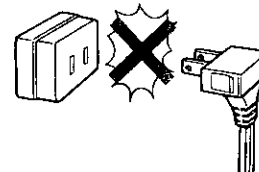
いつでも霜なしの暖房スタートで快適

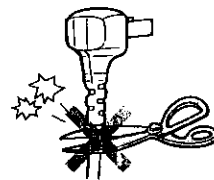
運転開始時は，いつも霜なし状態にしておく快適メカです。
暖房を停止したとき，熱交換器に霜が付いていると，自動的に除霜運転を行います。

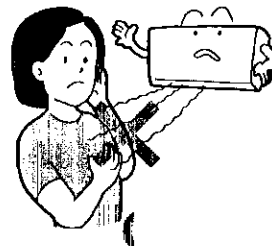
安全のため特に注意していただきたいこと

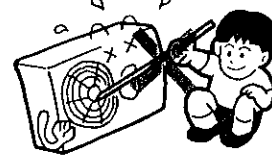
電源は単相100V(ボルト)

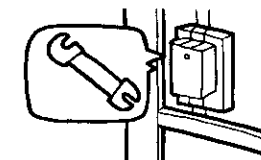
100V以外の電源を使いますと電気部品が過熱したり，焼損する原因になります。
また，電源プラグは確実に差し込んでください。ゆるみがありますとプラグが過熱し思わぬ事故の原因になります。

電源プラグで運転・停止をしないで

運転・停止は必ずリモコンで行ってください。電源プラグの抜き差しで運転・停止をすると，感電などの危険があります。

改造はしないで

電源コードを切断して，プラグを交換したり，エアコンの改造は絶対にしないでください。思わぬ事故の原因になります。

風を直接，長時間お肌にあてないで

からだによくありません。特におやすみ時にはご注意ください。

棒などを入れないで

室内機と室外機の吸込口や吹出口に細い棒などを入れないでください。ファンが高速で回転しているので危険です。

ヒューズは正しいアンペアのものを

ヒューズの代わりに針金や銅線などを使わないでください。故障や火災の原因になります。ブレーカーが設置されてなく，図のような安全器（ヒューズ）をお使いのご家庭の場合。

吹出口・吸込口をふさがないで

室内機，室外機の吹出口，吸込口をカーテンや他の障害物などでふさがないでください。性能が低下するばかりでなく，暖房運転時には吹き出す温風で上下・左右風向板などが変形することがあります。

水をかけないで

室内機やリモコンに直接水をかけて掃除することは絶対しないでください。漏電や感電の恐れがあります。

各部の名称と働き

室内機

電源プラグ

吸込口
吸込口は上面にもあります。

フィルター
空気中のホコリがエアコン内部に入るのを防ぎます。

室内機表示部
運転状態をランプでお知らせします。
(詳しくは☞右ページ)

室内機操作部
スイッチカバーの中にあります。
(詳しくは☞右ページ)

受信部
リモコンからの信号を受信します。受信したときは，“ピッ”という受信音がします。

上下風向板・左右風向板(吹出口)
(詳しくは☞14ページ)

リモコン
室内機に運転内容を送信します。
(詳しくは☞5ページ)

室外機

除湿水排水ホース
除湿水を室外へ排水します。

配管と接続電線

吸込口(背面・左側面)

吹出口
冷房・センサードライ時は温風を，暖房時は冷風を吹き出します。

アース用ねじ

操作部

リモコン収納部

電源スイッチ

応急運転スイッチ
電池切れなどでリモコンが使えないときの応急運転用のスイッチです。ふだんは使わないでください。
(詳しくは☞10ページ)

室内機表示部

運転ランプ
運転中に点灯します。

ホットキープランプ
暖房運転中の次の場合に点灯します。
点灯中は風が出ません。

(1)予熱中
運転開始後の約2～3分間。

(2)霜取り中
室外機の熱交換器に霜が付きますと，霜取りを行います。霜取り時間は約60分ごとに1回，1回の霜取り時間は5～10分程度です。

(3)設定温度になったとき
部屋の温度が設定温度になり，暖房運転が停止したとき。

タイマーランプ
タイマーを予約したときに点灯します。

光センサー
“図タイマー運転”のとき部屋の照明が消えたかどうかはここで監視しています。(詳しくは☞13ページ)

リモコン

運転内容，タイマーセット内容などを，室内機に指令する送信機です。送信距離は約7mです。部屋の照明が電子点灯形の場合は，送信距離が短くなることがあります。
付属の取付具で柱などに固定して使うこともできます。この場合は，事前に室内機が受信できることを確かめ，取付位置を決めてください。

送信部・送信マーク
送信するときは，室内機に向けてください。なお，このとき送信マークが点滅します。(時・分ボタン，選択ボタン，現在時刻ボタンは除く)

電池交換マーク
[電池マーク]が点滅したら，電池の交換時期です。

表示部
設定室温，現在時刻，タイマー運転，運転の種類および風速の種類等を表示します。

タイマー運転設定
タイマーをセットするときに使います。(詳しくは☞11ページ)

現在時刻ボタン
現在時刻をセットするときと，その確認に使います。

運転切換ボタン
運転の種類を選びます。ボタンを押すと運転表示が自動→暖房→ドライ→冷房→送風の順で変わります。

室温設定ボタン
設定室温を変えたいときに使います。

風速切換ボタン
風の強さを選びます。ボタンを押すと風速表示が自動→強風→弱風→微風の順で変わります。(自動,ドライ,送風運転は除く)

自動風向ボタン
上下風向板の向きを調節します。(詳しくは☞14ページ)

運転/停止ボタン
一度押すと運転を開始し，もう一度押すと運転を停止します。

電池収納ケース(裏面)
電池を交換するときに使います。(詳しくは☞14ページ)

リモコン使用上の注意

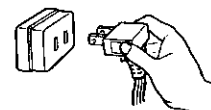
- 次のような温度が高くなるところに置かないでください。
  正しい運転ができなくなることがあります。
  - 直射日光のあたるところ
  - ストーブの近くなど
- リモコンはていねいに取り扱ってください。落したり，水がかかったりしますと，送信できなくなることがあります。
- 室外機が運転を停止しますと，約3分間は運転を再開しません。(電源スイッチを入・切したとき，電源プラグを抜き差ししたときを除く。)
  これは機械を保護しているためで故障ではありません。そのまましばらくお待ちください。
- 運転中に「運転切換ボタン」を押しますと保護回路の働きで約3分間運転を停止することがあります。

自動運転

運転開始時の温度によって，"暖房""センサードライ""冷房"の中から，その室温に見合った運転を自動的に行います。
なお，運転中に室温が変化しても，運転の種類は切り換わりません。

準備

電源プラグを
コンセントに差し込みます。

電源スイッチを
"入"にします。

1 **運転切換えボタン**を押します。
運転 表示部に"自動"を表示させます。

- "自動"を表示したときは,そのときの室温に見合った運転内容で"暖房""ドライ""冷房"のいずれかを運転します。
- 風速は"自動"を表示し"暖房""冷房"時は自動，"ドライ"時は微風にセットされ，風速切換えボタンを押しても風速は切換えられません。

運転/停止 **運転/停止ボタン**を押します。
"ピッ"という受信音がして，"自動運転"を開始します。
もう一度押すと運転が止まります。

一度セットした内容はリモコンが記憶していますので，次回からは運転/停止ボタンを押すだけで自動運転ができます。

"設定室温"をあなたのお好みの温度に調節することもできます。

調節できる範囲は，高めに3℃，低めに3℃までです。次の要領で調節してください。

それぞれ1回押すごとに1℃ずつ変わります。

- 設定室温と部屋の温度は使用環境によって多少異なることがあります。
- 自動運転では，設定室温が表示されません。設定室温を変更したときに，室内機から"ピッ"という受信音で変更したことを確認してください。

自動運転のしくみ

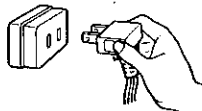
…キャッチした部屋の温度によって，次のような運転を行います。

運転開始時の部屋の温度	自動運転の内容		
	運転の種類	設定室温	風の出かた
約27℃以上	冷房	27℃	スタートは"強風"で"設定室温"になると"弱風"に変わります。
約23～27℃	ドライ	室温より少し低い温度になります。	"微風"で運転します。
約23℃以下	暖房	23℃	吹き出す風の温度によって，風の出かたは自動的に変わります。

暖房 運転

暖房運転は外気の温度が21°C以下のときにお使いください。
21°Cを超える暖かいときに"暖房"にしますと,機械に無理をかけないための保護装置が働いて,暖房運転をしないことがあります。

準備

電源プラグを
コンセントに差し込みます。
電源スイッチを
"入"にします。

運転切換えボタンを押します。

運転 表示部に"暖房"を表示させます。

室温設定ボタンを押します。

設定室温 22°C

設定室温表示部にお好みの室温を示させます。
設定室温は20~24が暖房時に適した使用範囲です。"22"にセットすれば部屋の温度はほぼ22°Cになります。
なお,設定室温と部屋の温度は使用環境によって多少異なることがあります。

風速切換えボタンを押します。

風速 表示部にお好みの風速を表示させます。

- "自動":吹き出す風の温度に応じて,自動的に風速が変わり,風による肌寒さが少ない快適な運転を行います。
- "強風":暖まりが速く経済的な運転を行います。ただし,運転開始時は風による肌寒さを感じることがあります。
- "弱風":静かな運転を行います。
- "微風":より静かな運転を行います。

なお,"強風"または"弱風"にセットしても,運転開始時は肌寒さを防ぐため,"微風"でスタートします。

運転/停止

運転/停止ボタンを押します。
"ピッ"という受信音がして,"暖房運転"を開始します。
もう一度押すと運転が止まります。

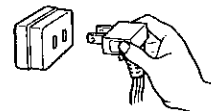
一度セットした内容はリモコンが記憶していますので,次回からは運転/停止ボタンを押すだけで暖房運転ができます。

お願い 別売りのクリーンフィルター(SP-CF-1)をお使いになる場合は,室内風量が減少しますので,風速は"強風"でお使いください。

センサードライ 運転

部屋の湿気を取る運転です。センサードライ運転は室温が16°C以上でお使いください。15°C以下では運転しません。

準備

電源プラグを
コンセントに差し込みます。
電源スイッチを
"入"にします。

運転切換えボタンを押します。

運転 表示部に"ドライ"を表示させます。

このとき,風速は"微風"にセットされます。風速切換えボタンを押しても風速は切り換えられません。

室温設定ボタンを押します。

設定室温 24°C

設定室温表示部にお好みの室温を表示させます。

設定室温は20~26°Cがドライ時に適した使用範囲です。

運転/停止

運転/停止ボタンを押します。
"ピッ"という受信音がして"ドライ運転"を開始します。
もう一度押すと運転が止まります。

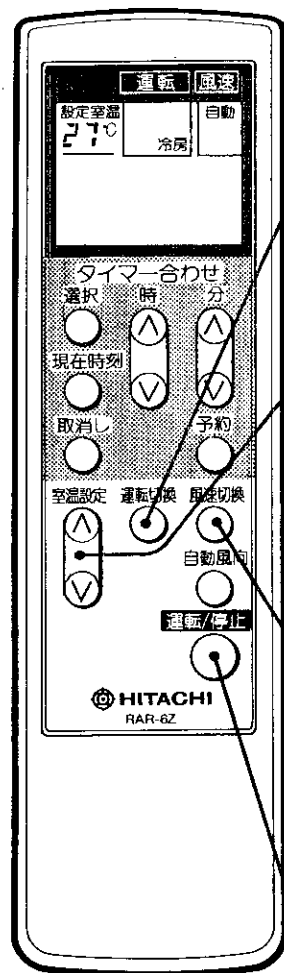
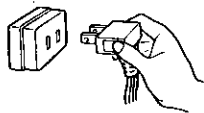
一度セットした内容はリモコンが記憶していますので,次回からは運転/停止ボタンを押すだけでドライ運転ができます。

センサードライ運転のしくみ ― 設定室温によって次のような運転を行います。

- 部屋の温度を"設定室温"まで下げながら,湿気を取る運転をします。
設定室温まで下がったら運転を停止しますが,室温が上昇したら運転を再開します。
- また,室温が下がって運転が停止したあと室温が上がり運転を再開したとき,室外機が運転しても約30秒程室内機から風が出ません。これは除湿効果を高めるためで,そのままでお待ちください。

冷房 運転

冷房運転は外気の温度が22℃～42℃の範囲でお使いください。また，部屋の湿度が高いときは(80%を超えるようなとき)室内機の吹出し口などに露がつくことがあります。

準備

電源プラグを
コンセントに差し込みます。
電源スイッチを
"入"にします。

運転切換えボタンを押します。

運転 表示部に"冷房"を表示させます。

室温設定ボタンを押します。

設定室温 27℃

設定室温表示部にお好みの室温を表示させます。

設定室温は25～28が冷房時に適した使用範囲です。
"28"にセットすれば部屋の温度はほぼ28℃になります。
なお，設定室温と部屋の温度は使用環境によって多少異なることがあります。

風速切換えボタンを押します。

風速 表示部にお好みの風速を表示させます。

- "自動"：運転開始時は"強風"で，セットした温度になると"弱風"に自動的に変わります。
- "強風"：冷えが速く経済的な運転を行います。
- "弱風"：静かな運転を行います。
- "微風"：より静かな運転を行います。

運転/停止ボタンを押します。

"ピッ"という受信音がして，"冷房運転"を開始します。
もう一度押すと運転が止まります。部屋の温度より設定室温が高い場合は冷房運転をしません。(運転ランプは点灯します。)設定室温を下げますと冷房運転を開始します。

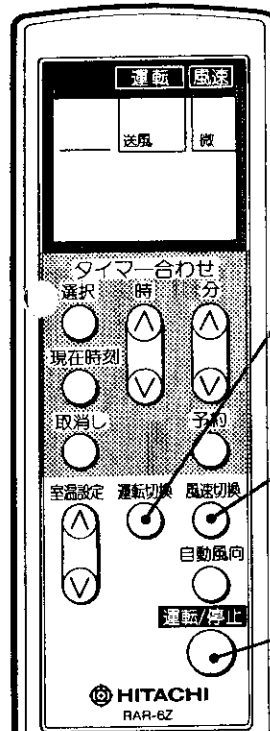
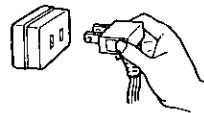
運転 停止

一度セットした内容はリモコンが記憶していますので，次回からは運転／停止ボタンを押すだけで冷房運転ができます。

お願い 別売りのクリーンフィルター(SP-CF-1)をお使いになる場合は，露が付きやすくなりますので，風速は"強風"でお使いください。

送風 運転

室内機から風だけを送る運転です。部屋の空気を循環させたいときや，冷房シーズン終了後の室内機の内部乾燥をするときにお使いください。

準備

電源プラグを
コンセントに差し込みます。
電源スイッチを"入"にします。

運転切換えボタンを押します。

運転 表示部に"送風"を表示させます。

風速切換えボタンを押します。

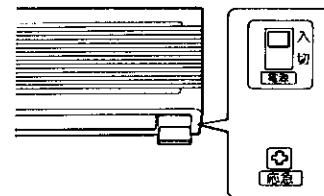
風速 表示部にお好みの風速を表示させます。

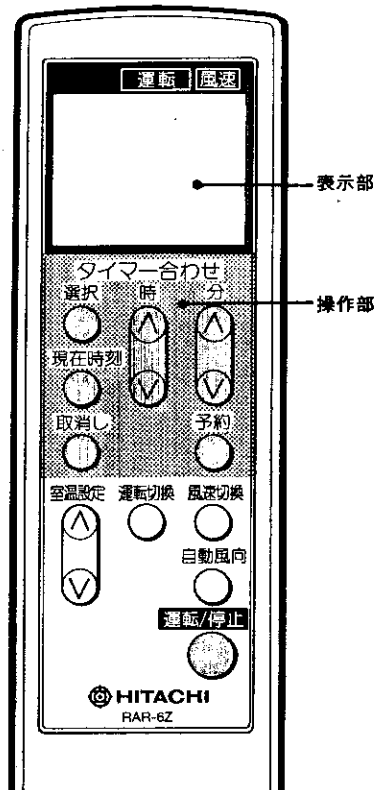
運転/停止ボタンを押します。

"ピッ"という受信音がして，"送風運転"を開始します。
もう一度押すと運転が止まります。

運転 停止

応急運転のしかた

◎すぐに運転したいが，電池切れなどでリモコンが使えない…こんなときは，応急運転スイッチを使って運転してください。応急運転スイッチはリモコンで運転操作ができなくなったときに使用するスイッチです。

1. 応急運転スイッチを押しますと，前回の運転内容で運転します。
また，電源スイッチを「切→入」したのち，応急運転スイッチで運転したときは自動運転となります。
2. 停止するときや再びリモコンで運転するときは，応急運転スイッチをもう一度押してください。

タイマーのセットのしかた

- タイマーは，切タイマー，入タイマー，切⇄入タイマーの３種類の使いかたができます。これらのタイマーは，現在時刻を基準にして働きますので，最初に現在時刻をセットしてください。
- 一度セットした時刻はリモコンが記憶していますので，同じ時刻を予約したいときは，"予約"ボタンだけを押してください。

現在時刻の合わせかた

電池をセットすると 18:88 が点滅します。

（電池のセットのしかたは14ページをご覧ください。）

1 "現在時刻"ボタンを押します。

現在時刻 ➡ 0:00

2 "時・分"ボタンを押して現在時刻に合わせます。

現在時刻が午後１時30分の場合

3 "現在時刻"ボタンをもう一度押します。点滅表示が点灯表示に変わります。

現在時刻 ➡ 午後 1:30

- 点灯表示は10秒後に自動的に消えます。
- 現在時刻を確認したいときは現在時刻ボタンを２回押してください。

現在時刻のセット完了！

切タイマー

運転 ➡ 停止

セットした時刻に運転を停止させます。

1 "選択"ボタンを押し，表示部に切マークを点滅表示させます。

2 "時・分"ボタンを押して停止させたい時刻をセットします。

3 室内機に向けて"予約"ボタンを押します。マークの点滅が点灯に変わり，"予約中"が表示されます。室内機からは"ピッ"という受信音がしてタイマーランプが点灯します。

予約 ➡ 予約中

（左のようにセットすると午後11時に運転を停止します。）

セット完了！

入タイマー

停止 ➡ 運転

セットした時刻に設定温度になるよう運転を開始します。

1 "選択"ボタンを押して表示部に入マークを点滅表示させます。

2 "時・分"ボタンを押して適温にしたい時刻をセットします。

3 室内機に向けて"予約"ボタンを押します。マークの点滅が点灯に変わり，"予約中"が表示されます。室内機からは"ピッ"という受信音がしてタイマーランプが点灯します。

予約 ➡ 予約中

（左のようにセットすると午前７時に部屋の温度がほぼ"設定室温"の温度になります。）

セット完了！

切⇄入タイマー

運転 ⇄ 停止

- 切タイマーと入タイマーを組み合わせた運転をします。
- セット時刻が早い方から先に作動します。
- 作動する順序は表示部に矢印で表れます。

1 "選択"ボタンを押して切マークを点滅・入時刻を点灯させます。

選択 ➡ 切 午前 0:00 ↓ 入 午前 6:00

2 "時・分"ボタンを押して切時刻をセットします。

3 "選択"ボタンを押して切マークが点灯，入マークが点滅になります。

4 "時・分"ボタンを押して入時刻をセットします。

5 室内機に向けて"予約"ボタンを押します。マークの点滅が点灯に変わり"予約中"が表示されます。室内機からは"ピッ"という受信音がしてタイマーランプが点灯します。

予約 ➡ 予約中

入 午前 7:00

（この場合，午後10時30分に運転を停止し，翌朝の７時に部屋の温度がほぼ"設定室温"の温度になります。）

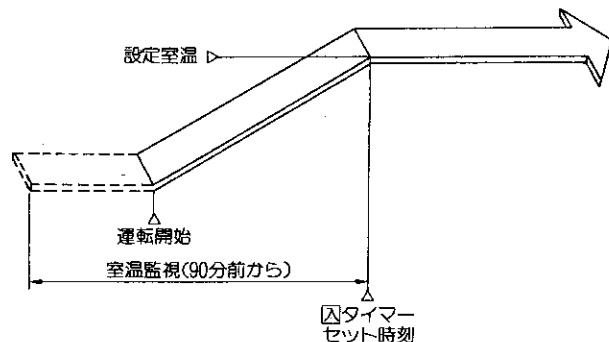
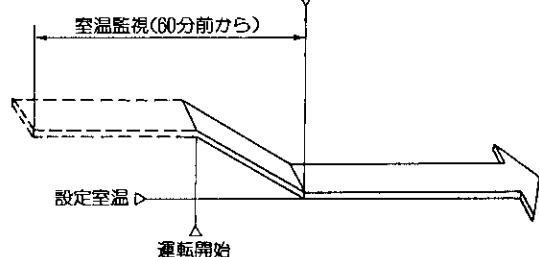
セット完了！

予約の取消しかた

リモコンを室内機に向けて，"取消し"ボタンを押します。
"ピッ"という受信音がして，"予約"が取り消され室内機のタイマーランプが消えます。

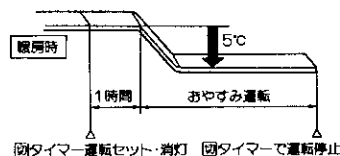
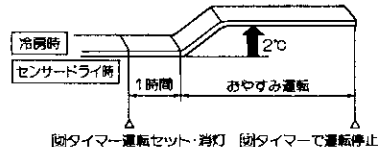
ご注意 タイマーの予約は切，入，切⇄入タイマーのうち一種類の内容しか予約できません。

次のようなときは〝ナイス温予約〟が働きます。

おめざめや帰宅時刻に合わせて，入タイマー運転を予約しますと，〝ナイス温予約〟が働き，暖房時はセット時刻の90分前から，冷房時はセット時刻の60分前からマイコンが室温を監視し，セット時刻に設定室温になるよう自動的に運転を開始します。

室温と設定室温の差が少ないときは，〝ナイス温予約〟は働きません。セット時刻より運転を開始します。

次のようなときは自動的に〝おやすみ運転〟を行います。

夜，おやすみになるとき，切タイマー運転をセットし，部屋の照明を消しますと，光センサーの働きで，自動的に〝おやすみ運転〟を行います。なお，風速は自動的に〝微風〟になります。(蛍光灯の保安球程度の明るさは，点灯しておいても，〝おやすみ運転〟になります。)

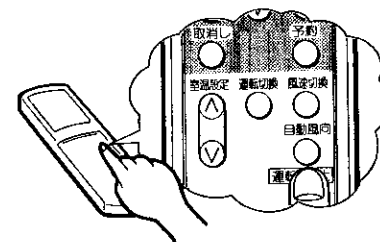
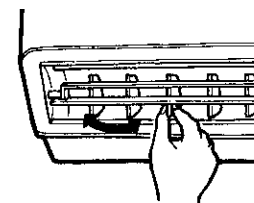
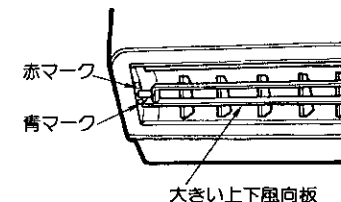
〝暖房〟時　睡眠に適した温度になるよう，セットした設定室温よりも自動的に5℃下げた運転を行います。

〝冷房〟時
〝センサードライ〟時　睡眠に適した温度になるよう，セットした設定室温よりも自動的に2℃上げた運転を行います。

風向調節のしかた

1 上下の風向調節

〝暖房〟〝センサードライ〟〝冷房〟の運転切換えに応じて，上下風向板もそれぞれの運転に適した角度に自動セットされます。また，自動風向ボタンで上下にスイングさせたり，お好みの角度に変えることもできます。

●自動風向ボタンを一度押すと，上下にスイングします。もう一度押すと，その位置で止まります。
なお，風向板が動き出すまでしばらく時間がかかることがあります。(これは風向板の位置決めのためです。)

- ●上下風向板を固定して使いたいときは，大きい上下風向板を〝暖房〟は赤マーク，〝ドライ〟〝冷房〟は青マークの範囲でお使いください。
- ●上下風向板をスイングさせて使いますと，温度ムラを少なくする効果があります。
- ●冷房運転の場合，上下風向板の向きを青マークの範囲外にしたり，また，スイングさせて長時間使用しないでください。上下風向板に露がつき，場合によっては滴下することがあります。

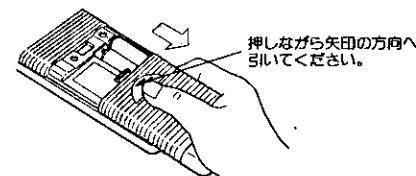
●運転停止中に自動風向ボタンを押すと，上下風向板は吹出口を閉じる位置で止まります。
●オートスイング中，上下風向板を手で操作するとスイング位置が変わりますが，しばらくしますと元のスイングになります。

2 左右の風向調節

左右風向板を図のように持って，左右の風向きを調節します。

リモコンの電池交換のしかた

● 電池の寿命は，普通の使いかたで1年です。リモコン表示部の左下に電池マークがでましたら，次の要領で電池を交換してください。

1. 図の位置を押しながら，矢印の方向に〝ふた〟をはずし，古い電池を取り出します。
2. 新しい電池を入れます。
⊕（プラス）・⊖（マイナス）はケースの表示どおりに入れてください。

押しながら矢印の方向へ引いてください。

リモコン電池は，寿命期間の点から，日立アルカリ乾電池・単4形＝LR03(EX)をお使いください。

ご注意　電池の誤った使いかたは，液漏れや破裂の危険につながります。次の点にご注意ください。

1. 新しい電池と，使った電池を混ぜて使わないでください。また，種類の違う電池を混ぜて使わないでください。
2. 2～3ヵ月使わない場合は，電池を取り出しておいてください。

上手な使いかた

設定室温の設定は適正に

冷やしすぎ，暖めすぎは健康上好ましくありません。また，電気のムダ使いにもなります。

窓にはカーテンかブラインドを

窓からの熱の出はいりをおさえます。

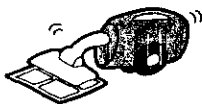
窓や戸はきちんと閉めて

閉め忘れていたり，完全に閉まっていなかったりすると，冷気や暖気が逃げてしまいます。

タイマーの有効活用を

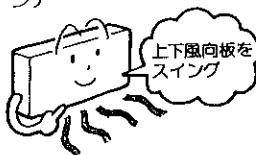
夜は"おやすみ運転"で，朝は目覚めの時間に合わせて快適温度にしておくなど，タイマーを有効に活用してください。

フィルターの清掃は忘れずに

フィルターの目づまりは風量をへらし，冷暖房効果を弱めます。ムダな電気を消費しないためにも2週間に1回は必ず掃除してください。

乳幼児，お子様へのご配慮を

特に，乳幼児，お子様，お年寄り，病気のかたが利用する場合は，周囲のかたが常に注意して，温度や風向きを調節してあげてください。

温度のムラのないように

上下風向板をスイングさせてお使いください。
(☞14ページ)

ときどき換気を

部屋を閉め切ることが多くなりますので，ときどき換気をしてください。ガス器具といっしょに使う場合は，特にご注意ください。

知っておいていただきたいこと

冷房と部屋の熱源

部屋の中に冷房能力以上の熱源（部屋の中に多くの人が入る・熱器具などを使う）がありますと，設定した室温に到達しないことがあります。

落雷のおそれがあるときは

落雷のおそれがあるときは，機械を保護するために運転を停止して，電源プラグを抜いてください。

暖房能力について

- このルームエアコンは，外気の熱を吸収して室内に運び込むヒートポンプ暖房ですので，外気温が下がるにつれて暖房能力は低下します。この場合インバーターの働きにより圧縮機の回転数を上げ，能力の低下を防ぎますが，それでも暖まりの悪いときは，他の暖房器具との併用をおすすめします。なお，ストーブなど高温となるものは，室内機の下や近くに置かないでください。

- エアコン暖房は，部屋全体を暖める暖房ですので，暖かく感じるまで少し時間がかかります。タイマーで早めに運転しておくことをおすすめします。

停電したときは

停電したあと再び電気がきても，保護回路の働きでエアコンは停止したままです。運転を再開するときはあらためて運転／停止ボタンを押してください。

長い間エアコンを使わないときは

長い間エアコンを使わないときは，電源スイッチを"切"にしておくことをおすすめします。電源スイッチが"入"になっていると運転していなくても，制御回路内でほんのわずか（約3W）電気を消費しています。

室外機について

- 暖房運転中，霜取りを行っているときは，運転音がしていても室外機のファンは停止します。
- 室外機のファンは運転を停止したあとも，10〜60秒間回り続けます。
  これは室外機の電気品を冷やすためです。
- 暖房時，霜取りを行うと室外機の底より除霜水が流れ出ます。寒冷地ではこの除霜水が氷結してしまうこともありますので，室外機に設けてあるドレン口をふさがないでください。

積雪について

室外機の吸込口や吹出口が雪でふさがれたまま運転しますと，暖まりにくくなったり故障の原因になることがあります。
このような地域でお使いになるときは，防雪の処置をしてください。
（詳しくはお買い上げの販売店にご相談ください。）

お手入れのしかた

エアコンのお手入れをするときは，必ず運転を止めて，電源プラグも抜いてください。
なお，電源プラグを抜くときは，コードを引っ張らずにプラグ部分を持って抜いてください。

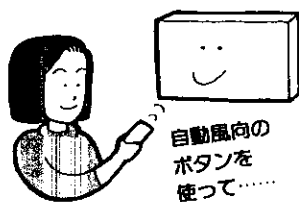
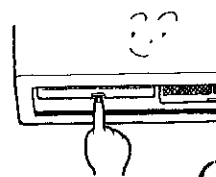
1　フィルターの掃除

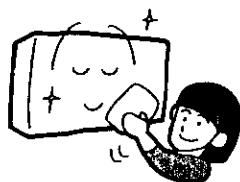
フィルターにホコリがたまりますと，空気の通りが悪くなり，冷・暖房効果が低下します。また，このとき「バサバサ」という音がすることがあります。ムダな電気を消費しないためにも２週間に１回は必ず掃除してください。

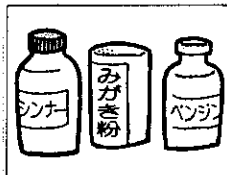
- フィルターを取り出すときは，自動風向のボタンを使って上下風向板を斜め下向きの角度にしてください。

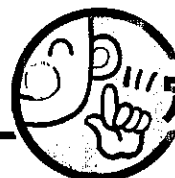
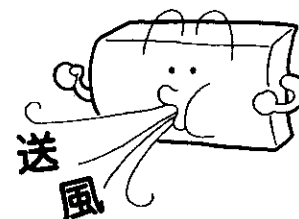
掃除のしかた

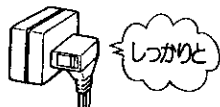
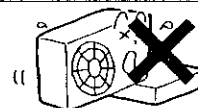
1. フィルター中央突起部を押しますと，フィルターが少しさがります。下部をもって引き出してください。

2. フィルターのホコリは掃除機で吸い取ってください。汚れがひどいときは，中性洗剤をお使いください。中性洗剤を使ったあとは，よく水洗いしてから陰干ししてください。
3. 元の位置に取りつけます。確実にとまるまで入れてください。

ご注意
- 40℃以上のお湯で洗わないでください。フィルターが縮むことがあります。
- フィルターをはずしたまま運転しないでください。機械にホコリが入り，故障の原因になります。

2　室内機およびリモコンの掃除

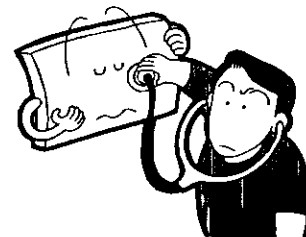
- やわらかい布でからぶきしてください。

- 本体の汚れがひどい場合は，かたく絞った布でふき取ってください。
  中性洗剤を使うと，より効果的です。
- リモコンは水を使わず，からぶきにしてください。

ご注意
- 40℃以上のお湯で洗わないでください。プラスチックが変形することがあります。
- 次のようなものは使わないでください。
  塗装面やプラスチックをいためます。
  ベンジン・シンナー・みがき粉など。
- 化学ぞうきんをご使用の際は，その注意書に従ってください。

1ヵ月以上使わないときは

- 晴れた日に半日ほど送風運転を行い，室内機の内部をよく乾かしてください。
  内部がぬれたまま，長い間お使いにならないと，カビが発生しやすくなります。
- 電源プラグも抜いておいてください。

定期点検

半年～１年に一度定期的に次の点検を行ってください。
もしご不審な点がありましたら，すぐにお買い上げの販売店にご連絡ください。

1	しっかりと	電源プラグがコンセントにしっかり差し込まれていますか？（電源プラグとコンセントの間にゆるみがないことも確認してください。）
2		アース線がはずれたり，途中で切れていませんか？
3		据付台が極端にさびていたり，室外機が傾いているなど，不安定になっていませんか？

点 検 整 備

エアコンを数シーズンお使いになりますと，内部が汚れ，性能が低下することがあります。

ご使用状態によっては，においが発生したり，ゴミ・ホコリなどにより除湿水の排水が悪くなることもあります。
通常のお手入れとは別に，点検整備（有料）をおすすめします。
点検整備はお買い上げの販売店にご相談ください。

アフターサービスと保証

① サービスを依頼されるときは

故障かな?……と思ったら，次のことをお調べください。

状　　況	次の点をお調べください。
運転しないとき	(1)電源プラグがコンセントにしっかり差し込まれていますか？ (2)電源スイッチが"切"になっていませんか？ (3)リモコンの電池が切れていませんか？ (4)ご家庭のヒューズやブレーカーが切れていませんか？ (5)停電ではありませんか？
よく冷えないとき または よく暖まらないとき	(1)フィルターにホコリが詰っていませんか？ (2)"設定室温"のセットは適正になっていますか？ (3)上下風向板は運転内容に合った正しい位置になっていますか？ (4)室外機の吸込口や吹出口を障害物でふさいでいませんか？ (5)部屋の窓や戸があいていませんか？

以上のことをお調べになり，それでもぐあいの悪いときや下記の症状のときは，電源プラグをコンセントから抜き，すぐにお買い上げの販売店にご連絡ください。
販売店名は裏表紙の「お客様メモ」欄に書いておくと便利です。

- ブレーカー・ヒューズがたびたび切れる。
- スイッチの動作が不確実なとき。
- 誤って異物や水を入れてしまったとき。
- コードの過熱や被覆の破れがあるとき。
- 室内機表示部のタイマーランプが点滅するとき。

お知らせいただきたいこと
1.形　　名──RAS-2266W
2.故障状態──できるだけ詳しく
3.道　　順──付近の目印も

これは故障ではありません

(1)ときどき水の流れるような音や，沸騰するような音(ポコポコ)がすることがあります。これは冷凍液が流れる音で，停止したときも出ることがあります。
(2)ときどき「プシュ」という音がすることがあります。これは冷凍液の流れの方向をかえるために，弁が作動する音です。
(3)ときどき「キシ・キシ」という音がすることがあります。これはエアコン自身が温度変化によって，膨張したり収縮するために出る音です。
(4)冷房運転やドライ運転中に，吹出口から霧が出ているように見えることがあります。これは低温多湿時に見られる現象で，部屋の空気が冷風で冷やされて霧になるためです。
(5)エアコンからにおいがでてくることがあります。これは空気中に含まれたいろいろなにおい(タバコの煙，化粧品，食品など)がエアコンに付着し，それが出てくるためです。
(6)室外機の運転音の大きさが変わることがあります。これは室温に応じて，圧縮機の回転数が変わるためです。
(7)霜取り運転時，室外機から湯気が出ることがあります。これは熱交換器に付着した霜がとけて蒸発するためです。
(8)暖房運転を停止にしても，室外機が運転している場合があります。これはオートフレッシュ除霜が働いているためです。
(9)運転開始時に，「バサバサ」という音がすることがあります。これは室内ファンの回転数が変わるためです。

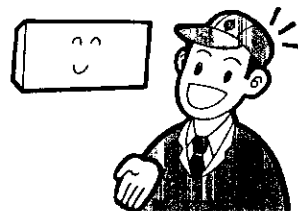
② アフターサービスでお困りの場合は

アフターサービスについてご不明の場合，その他お困りの場合は，お買い上げの販売店か別紙（黄色用紙「ご相談窓口一覧表」)のご相談窓口にお問い合わせください。

③ 転居されるときは

ご転居により，お買い上げの販売店のアフターサービスを受けられなくなる場合は，前もって販売店にご相談ください。転居先での日立家電品取扱店を紹介させていただきます。

再据付工事のお申込みは

再据付工事（転居または別の部屋に移動）を販売店に依頼する場合は，できるだけ夏期を避けるようお願いします。夏期は販売店の据付工事が忙しく，据え付けが遅れることがあります。
なお，据付工事は専門の技術が必要ですのでお客様自身で行わないでください。
(再据付工事は有料です。)

④ 補修用性能部品の保有期間について

エアコンの補修用性能部品の最低保有期間は，製造打切後9年です。
この期間は通商産業省の指導によるものです。
性能部品とは，その製品の機能を維持するために必要な部品です。

⑤ 保証について

1. この商品は保証書付きです。

保証書は，販売店で所定事項を記入してお渡しいたしますので，記載内容をご確認いただき，大切に保存してください。

2. 保証期間はお買い上げの日から1年間です。

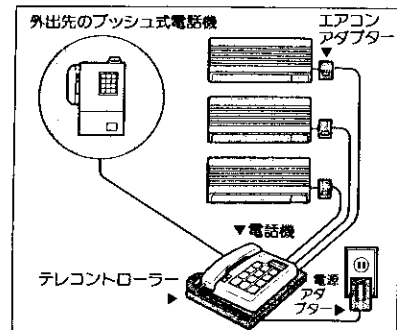
ただし，冷凍サイクル部分は３年間です。
なお，保証期間中でも有料になることがありますので保証書をよくお読みください。

3. 保証期間経過後の修理については，販売店にご相談ください。

修理によって機能が維持できる場合は，お客様のご要望により有料修理いたします。当社は，販売店からの注文により，補修用性能部品を販売店に供給します。

別売品について

テレコントローラーセット品

テレコントローラーセット品を図のように増設しますと，外出先のプッシュホン式電話機から，エアコンの入・切が操作できます。

テレコントローラーセット品 RAR-TC1		
1	テレコントローラー	1台
2	電源アダプター	1個
3	エアコンアダプター（増設用 RAR-TCA1）	1個
4	信号コード	3m
5	取付金具	1個

- ●テレコントローラー1台で3台までのエアコンの入・切が可能です。
- ●音声で応答します。
- ●確認番号方式でいたずらを防止します。
- ●在宅時は集中リモコンとして使えます。
- ●自動着信機能付きです。
- ●迷惑電話をシャットアウトするプライベート呼び出し機能付きです。
- ●本体は卓上にも壁掛けにも使えます。

香りパック

エアコンのフィルターに取り付けて使います。ヒノキの芳香成分〔フィトン・チッド〕を配合。フィトン・チッドは，森林浴効果で気分をリフレッシュしたり，空気中の嫌なにおいをおさえたり，またカビをおさえる働きもあるといわれています。

香りパック
SP-AP1

新クリーンフィルター

エアコンのフィルターに取り付けて使います。アレルギー疾患の原因といわれるカビの胞子やダニなどの浮遊塵や花粉もキャッチし，部屋の空気を清潔に保つことができます。

クリーンフィルター
SP-CF-1

仕　様

形名		室内機 RAS-2266W	室外機 RAC-2266HV
電源		単相100V	
定格周波数		50Hz・60Hz共用	
冷房能力（Kcal/h）		2,240	
除湿能力（冷房時）（ℓ/h）		1.4	
冷房面積の目安（m²）	鉄筋アパート南向き洋室	18	
	木造南向き和室	12	
暖房能力（Kcal/h）		3,200	
[illegible]面積の目安（m²）	鉄筋アパート南向き洋室	16	
	木造南向き和室	13	
運転電流（A）	冷房	10.0	
	暖房	12.8	
消費電力（KW）	冷房	0.900	
	暖房	1.150	
騒音（ホン）		39	46
外形寸法（高さ×幅×奥行）		365×815×158	520×795×250
製品重量（Kg）		9	36

●この仕様表は，JIS(日本工業規格)にもとづいた数値です。